湊っ子だより

唐津市立湊小学校
令和８年１１月２日（月）
第９号
文責　校長：山本　英俊

学校 HP こちら↓

教育目標　　豊かな心をもち 生き生きと自分の「よさ」を発揮できる 湊っ子の育成

読書の秋　～「本は心の栄養」

先週の全校朝会では、「読書の秋」に合わせて、「本」「読書」について話しました。

「『本』という漢字に一番近い漢字は？『木』ですね。『木の成長』のために一番重要なところは？『根っこ』です。それは、根っこが土の中の水分や栄養を吸収して、幹・枝・葉に送り、それによって木全体が成長しているからです。『根を養えば樹は自ずから育つ』と言われるように、根が育てば木は成長し、根が枯れると木は枯れてしまいます。その大切な根っこは、『目に見えない』けど大切な役割を果たしているのです。そして、木にとって大切な根っこの部分を、ひとつの印「一」として、漢字の『木』の根元の方に加え、『本』という漢字になりました。『本』の最後の一画は『木の成長のもとになる大切な根っこ』を表しています。

私たち人間の『体や心の成長』はどうでしょう？私たちの体は、食事や運動等によって年齢とともに成長し、子どもの頃は一年一年の成長の様子も目に見えます。私たちの心は…、『心は目に見えない』けど、その心も大きく豊かに成長させることがとても大切です。私たちの『心の成長』を助けてくれる、成長のための栄養になるものの一つが『本』なのです。

本を読むと、今まで知らなかったことを知ることができます。お話の中の登場人物と一緒に喜んだり、悲しんだり、悩んだりすることもあります。『どうして、この人はこんなことをしたのだろう』『自分だったらどうかなあ』と、そんなことを考えながら本を読むと、自分とは違う人の気持ちに気付いたり、今までとは違う考え方に出会ったりします。本は私たちの知識を増やしてくれるだけではなく、人の気持ちを考える力、物事を深く考える力、想像する力も育ててくれるのです。だからこそ『本は心の栄養』と言われるのです。本は、私たちが成長するために必要なもの、大切なものなのです。

10 月 27 日～11 月 9 日は全国『読書週間』です、今年の合言葉は『静かだけど 冒険中』です。この言葉には、『読書ならではの静かな集中と、その内側にある想像力が生み出す無限の冒険の楽しさを、多くの人に感じてほしい』という願いが込められているそうです。ぜひ、たくさんの本に出会ってほしいです。湊小学校での『図書館まつり（もみじまつり）』は 11 月 9 日～11 月 13 日に予定され、楽しい活動が計画されています。多くの人が参加して、図書室や本の楽しさを感じ取ってほしいと思います。これからもいろいろな本と出会い、心を豊かに成長させていってほしいです。」

芋ほり体験　～収穫の喜び



10 月 27 日（火）に１年生と２年生が「芋ほり体験」を行いました。地域で農業をされている本弓寿徳様が特別非常勤講師として、また各地区の区長さんも来られ、子どもたちへの指導や畑のお世話をしていただきました。6 月中旬に子どもたちが「芋さし体験」を

してから 4 か月ほどが経ち、土の中にはたくさんのサツマイモが育っていました。子どもたちは手や道具を使って土を掘り返しては「お芋があった～」「見つけた～」と歓声を上げながら、芋ほりに夢中になって取り組み、貴重な体験をすることができました。自然の恵みやお世話をしてくださった方々への感謝の気持ちを抱きながらお芋を味わってほしいと思います。

アルモニア管弦楽団演奏会　～芸術の秋

10 月 28 日（水）にアルモニア管弦楽団演奏会がありました。これは唐津法人会の皆さんが市内の小中学生を対象に、音楽や芸術を身近に感じ楽しんでもらおうという思いで活動されているものです。今回は 12 名の演奏家の方々が来られ、それぞれの楽器から奏でられる音を調和させながら、いくつもの曲を演奏してくださいました。初めて聴く曲、どこかで聴いたことのある曲、何度も聴いたことのある曲、どの曲もゆったりとした気持ちで楽しく鑑賞することができました。最後には湊小学校の校歌も演奏してもらい、子どもたちは元気な歌声を響かせました。



ミニアピール集会

10 月 29 日（木）に「ミニアピール集会」を行いました。これは、学習したことや得意なことを進んで発表することで、自分の成長や達成感、自己表現力や自己肯定感を高めたり、また、お互いの発表や頑張りを見ることで友達のよさに気づいたり認め合ったりして、個や集団の学習や生活に向かう意欲を高めることを目的として実施しているものです。

今回も出場を希望した多くの子どもたちが、グループ、ペア、個人、それぞれの形で、そしてさまざまなジャンルの発表がありました。ハンドベル演奏、けん玉、縄跳び、鉄棒、バレーボール、お笑い、リコーダー演奏、ダンス、マジック、そろばん、フラッシュ暗算、ピアノ演奏、お囃子など、バラエティ豊かな発表が次々に披露され、大きな拍手や歓声が沸き起こりました。



入賞おめでとう

七夕書き方会　唐津地区審査

【特選】硬筆　５年：篠原彩月さん　山口ひよりさん　　毛筆　５年：笹山優香里さん

【入選】硬筆　１年：浪口　楓さん　戸川実玖留さん　蓑田結衣さん　２年：塚邉彩羅さん

３年：坂本暖真さん　浜本梨希さん　野中彩旭さん

４年：堀川結凪さん　大和　然さん　６年：松本慶太郎さん

毛筆　３年：岸田将吾さん　笹山香桜里さん　清原崇聖さん

４年：山下紗空さん　中山明姫さん　５年：門川歌夏さん　本弓実玖さん

青少年読書感想文コンクール　唐津地区審査

【特選】　４年：保利　衛さん　３年：新　漣太さん　【入選】　４年：新　希乃郁さん